

いのちとくらしをまもる  
防災減災

令和2年10月22日  
福岡管区气象台  
宮崎地方气象台

令和2年10月22日に宮崎県児湯郡新富町こゆぐんしんとみちょうで

## 発生した突風について

～気象庁機動調査班による現地調査の報告～

10月22日08時30分頃、宮崎県児湯郡新富町こゆぐんしんとみちょうで発生し被害をもたらした突風の種類は竜巻と推定しました。その強さは風速約35m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF0に該当します。

10月22日08時30分頃、宮崎県児湯郡新富町大字日置付近こゆぐんしんとみちょうおおあざひおきでパイプハウスの鋼管の変形や住家の瓦のめくれなどの突風による被害がありました。

このため、宮崎地方气象台は突風をもたらした現象を明らかにするため、10月22日に職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

### 1. 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻と推定した。

（根拠）

- 確度が高い、移動する渦の目撃証言が複数得られた。
- 突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
- ゴーという音が移動したという証言が複数得られた。

### 2. 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約35m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF0に該当します。

(根拠)

- パイプハウスの鋼管の変形。
- 屋根瓦のめくれ。

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：宮崎地方気象台

電話：0985-25-4032 FAX：0985-25-5540